

インターネットには、危険がいっぱい

携帯電話には、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略で、インターネット上で人と人とのつながりを構築できるサービスです。例 LINE、Facebook、Twitter等)、動画視聴、ゲームなど様々なコンテンツがあり、その便利さからスマートフォンを手離せなくなっている子どもたちが増えています。

それに伴い、子どもたちが犯罪の被害に遭う危険性が高まっています。

具体的な危険として、以下のものなどがあります。

- ◆SNSで裸の画像を送信させられた
- ◆SNSで知り合った人に会いに行き、誘拐された、わいせつな行為をされた
- ◆身に覚えのない高額な料金を請求された



《 行方警察署からのお願い 》

お子さんやお孫さんが使っている携帯電話にフィルタリング（閲覧制限）をかけてください。設定は、アプリのダウンロード等で簡単にできます。

また、こまめに携帯電話の利用状況の確認も必要です。

✓ SNS犯罪被害予防チェック表 ✓

- ☐ 接続するサイトやダウンロードするアプリは保護者に確認する
- ☐ 下着姿や裸の写真は撮らない、撮らせない
- ☐ 個人を特定される情報を書き込まない
- ☐ 知らない人と電話やメール、メッセージの交換をしない
- ☐ 他人のID・パスワードを勝手に使わない
- ☐ 利用料金や利用時間を決める
- ☐ 困ったことがあれば、すぐに保護者に相談する



ひばりくん防犯メールに登録を！！

QRコード



ひばりくん防犯メールは、身近な犯罪から身を守るために必要な情報を随時発信しています！

- ① 指定されたアドレスへ空メールを送信
- ② 返信メールに従って手続きするだけ

登録用メールアドレス add@mail1.police.pref.ibaraki.jp